

## 泉丘どこでもボランティア 5 事業

泉丘どこでもボランティア

 コース  
初動  
事業

### 申込内容

#### ■事業の概要

「どこボラ」は、元気な高齢者が中心になって、みんなが楽しく健康に暮らしていくための事業に取り組んでいます。してあげる人、してもらう人の区別をせず、みんなで楽しみながら健康寿命の延伸をはかっていきます。

#### ■目的

地域の人々が自主的に活動に参画参加することを通じて、心が豊かになり、生きがいを覚え、仲間を作り生命力を生み出していくことを目的とする。

■ 交付決定額 100,000 円  
(事業予算 356,380 円)



### ◎活動の様子

泉丘どこでもボランティアは、元気な高齢者が地域で生きがいづくり・仲間づくりをしながら楽しく健康に暮らしていく事業を実施しています。平成 27 年(2015 年)7 月 19 日(日)は毎月実施している『歩こう会』の事業で、阪急曽根駅周辺の歴史散策がありました。

前日まで台風の影響があった曽根駅では朝方にやっと雨もあがり、とても蒸し暑い中でのスタート。今回は阪急曽根駅から東側一帯、曽根東町から城山町にかけて、かつて戦国時代に福井城が存在した旧岡山村・福井村を散策するルートで、旧の地名や名所・旧跡を回りながら、おそらく城跡であろう地点を巡り、当時の状況に思いを馳せるといった内容です。

今回のコースを案内説明したのは、同じく市民公益活動団体として活躍する特定非営利活動法人とよなか・歴史と文化の会の山田哲夫さん。山田さんは、曽根駅の西側にある原田城跡『原田しろあと館』を中心に豊中の歴史を広める活動をしていて、団体同士のつながりから今回のコースの案内を受けました。



2 時間にわたる歴史散策は、旧村の中を通る能勢街道や伊勢街道、勝尾寺街道といった名立たる旧道を歩きながら、西琳寺・おかげ燈籠などの名所を巡ることで、かつて豊中で重要な位置を占めていた福井城、旧岡山・福井村を実感した歩こう会でした。20 人程の参加者の皆さんも厳しい天候の中を元気に歩いて、普段から続けられている取り組みの成果であることがうかがわれました。

泉丘どこでもボランティアの事業は他にも、地域での学び合いをたかめる『お楽しみ講座』、男性のみの料理教室『キッチンプラザ』、大阪音楽大学と提携して身近な場所で生の演奏を楽しむ『ミュージックカフェ』などの事業があり、様々な団体と連携しながら楽しく健康で暮らしていく取り組みを活発に進めています。

### ◎今後の予定(平成 27 年度)

9 月 万博公園 歩こう会

10 月 ミュージックカフェ